

## 福岡市中心市街地部における「通り名で道案内」の取り組み

福岡市の中心市街地部は、九州最大の集客力があり、九州、西日本をはじめ、近年では韓国、中国といった海外からの観光客も多く訪れています。

百貨店や商業施設でのショッピングや飲食あるいは観劇や映画鑑賞など、都市型の観光が楽しまれています。

しかしながら、多彩な集客資源がありながら、福岡市中心部を横断する国道 202 号をはじめ、福岡市中心市街地部では、来街者が分かりやすく歩くためのツールが不足している面もあります。

当時は、九州新幹線鹿児島ルート of 全線開通（平成 23 年 3 月 12 日）も予定されていたことから、不慣れな来街者でも迷わずに目的地に行け、案内をする側の人も具体的で分かりやすく案内が出来る新たな取り組みが期待されていました。

このような背景のもと、福岡市中心市街地部においては平成 20 年度の「大名地区」を皮切りに平成 23 年度までに、「大名地区」「今泉地区」「天神地区」「西中洲春吉渡辺通り地区」「博多駅周辺地区」の 5 地区において「通り名」を利用した分かりやすい道案内の取り組みを展開しています。



## 通り名表示設置位置図

※下図をクリックすると拡大図面が表示されます

